

山口大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

当院では、以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の問合せ先までお申出ください。

その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

① 研究課題名	山口大学医学部附属病院における内視鏡的逆行性胆管膵管造影(ERCP)の合併症評価のための調査研究 2025			
② 実施予定期間	研究実施許可日 から 2030年 03月 31日			
③ 対象患者	対象期間中に当院第一内科で ERCP を受けられた患者さん			
④ 対象期間	2012年 01月 01日 から 2029年 03月 31日 追跡期間として 2029年 4月 30日までの情報を収集する			
⑤ 研究機関の名称	山口大学医学部附属病院			
⑥ 対象診療科	第一内科			
⑦ 研究責任者	氏名	末永成之	所属	山口大学 第一内科
⑧ 使用する情報等	患者さんの背景（年齢、性別、全身状態、病歴、治療歴など）、臨床データ（血液検査結果や画像検査所見など）を収集します。			
⑨ 研究の概要	内視鏡的逆行性胆管膵管造影(ERCP)は膵癌や胆管結石などの胆膵疾患診療で必要不可欠な処置です。その際に、ERCP後膵炎などのERCP後合併症が一定の割合で生じ、その一部は重症化してしまい、その後の生命予後を脅かしてしまうため、合併症頻度のさらなる改善が望まれています。近年では新たな処置具の使用で偶発症の頻度が低下するなどの報告もあり、当院における最新の治療状況、合併症の頻度を把握することで現状把握と今後の改善課題の抽出に役立てます。また、新しい治療法が開発されていることもあり、今後使用が可能になるその治療法についても有効性や安全性の評価を行う必要があります。			
⑩ 実施許可	研究実施許可日	2025年 7月 15日		
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。			
⑫ 結果の公表	学会や論文等で公表します。			
⑬ 個人情報の保護	結果を公表する場合、個人が特定されることはありません。			
⑭ 知的財産権	山口大学に帰属します。			
⑮ 研究の資金源	第一内科の研究費（奨学寄付金）を用います			
⑯ 利益相反	ありません			
⑰ 問い合わせ先・相談窓口	山口大学医学部附属病院 第一内科 担当者：末永成之			
	電話	0836-22-2241	FAX	0836-22-2240

